

保護者 様

フィールドサイエンスセンター体験演習の受講について

生物資源学部

学部教務委員長

生物資源学部では、入学後の初めての実習である学部必修科目「フィールドサイエンスセンター体験演習」を1年次に行います。フィールドサイエンスセンターには、農場（津市高野尾町）、演習林（津市美杉町）、水産実験所（鳥羽市小浜）、練習船勢水丸（松阪市・松阪港に停泊）の4つの附属教育研究施設があります。本体験演習の目的は、新入生が生物資源学部の保有する附属施設を実際に見学し、フィールド科学研究の一端を体験することです。演習の実施は、農場及び練習船勢水丸には全員が、演習林には生物圏生命化学科及び海洋生物資源学科の学生が、水産実験所には資源循環学科及び共生環境学科の学生が参加する3カ所訪問の形式で行います。いずれの施設への訪問も半日または1日の日帰りで行い、各施設へは大学から専用のバスが出ます。

この演習を実施するにあたり、配慮が必要な場合や、緊急対応が必要な場合（例：何らかの障がいや疾患、特別に注意を要するアレルギーなど）は、学生本人からの事前申請に基づき、関係委員会で具体的な検討をした上で、特別な配慮を行います。本件については、新入生オリエンテーションでも学生に周知しますが、それを受けて御家庭でもよくご相談いただき、該当する場合は、4月21日（金）までに所定の申請書を提出いただくよう、お願い致します。申請書については、新入生オリエンテーションにて学生へご説明いたします。

各教育研究施設の詳細については、別資料として掲載します「フィールドサイエンスセンター案内」をご覧くださいませよう、お願いいたします。

ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

（お問い合わせ先） 生物資源学部事務部 学務担当 電話 059-231-9631